

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2000-46225(P2000-46225A)

【公開日】平成12年2月18日(2000.2.18)

【出願番号】特願平11-148529

【国際特許分類第7版】

F 16 K 31/06

【F I】

F 16 K 31/06 305 D

F 16 K 31/06 305 J

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月14日(2005.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ハウジングと、該ハウジング内に配設され外側にコイルが巻かれるヨークと、該ヨーク内に同軸的且つ摺動可能に配設されたプランジャとを備え、前記コイルへの通電量より前記プランジャが可変摺動するソレノイドバルブにおいて、

少なくとも前記ヨークの内周面及び前記プランジャの外周面のいずれか一方にコーティング処理を施したことを特徴とするソレノイドバルブ。

【請求項2】

前記コーティング処理はテフロン系の物質を用いたことを特徴とする、請求項1記載のソレノイドバルブ。

【請求項3】

前記コーティング処理は、前記ヨークの内周面と前記プランジャの外周面との間を磁気的に隔離することを特徴とする、請求項1記載のソレノイドバルブ。

【請求項4】

前記コーティング処理は摺動抵抗を小さくするコーティング処理としたことを特徴とする、請求項1記載のソレノイドバルブ。

【請求項5】

前記コーティング処理により薄膜が形成されることを特徴とする、請求項1記載のソレノイドバルブ。

【請求項6】

前記薄膜は、前記ヨークの内周面と前記プランジャの外周面との間を磁気的に隔離することを特徴とする、請求項5記載のソレノイドバルブ。